

邸

申込受付番号									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業者 情報		
団体検査 員番号		
団体検査 員名		

現場検査 立会者名			
現場検査 日時	年	月	日
	時	分	時 分

検査項目		適否の判断基準	判定	確認方法		
				目視 計測	書類	聴取
1 地盤調査	1	地盤調査の実施状況 設計施工基準に基づいて地盤調査が実施されている ・計測箇所4箇所以上 又は工学的根拠から3箇所以下 ・適切な地盤調査方法である（※平板載荷試験の単独は不可）				
	2	地盤調査の考察 地盤調査会社等が工学的に考察を行い、地盤補強の要否や基礎の形式等が判断されている				
2 杭・ 地盤補強	1	杭基礎 杭基礎の種類、仕様が設計図書とおりである				
	2	地盤補強の実施状況 地盤調査結果の考察又は設計者の考察に基づいて、以下いずれかの対応がなされている <input type="checkbox"/> 地盤補強が不要と判断されている <input type="checkbox"/> 地盤補強が実施されている（工法を以下にチェック） <input type="checkbox"/> 柱状改良 <input type="checkbox"/> 表層改良 <input type="checkbox"/> 小口径鋼管杭 <input type="checkbox"/> 木杭 <input type="checkbox"/> 小口径コンクリート杭 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
3 基礎	1	基礎の構造 <input type="checkbox"/> 構造計算 <input type="checkbox"/> 設計施工基準第6条による				
	2	鉄筋のかぶり 土に接する部分のかぶり厚さが設計図書とおりである				
	3	独立基礎の配筋 鉄筋径・本数・間隔等が設計図書とおりである				
	4	基礎梁配筋 基礎梁主筋の径・本数、肋筋の径・間隔等が設計図書とおりである				
	5	スラブ配筋 基礎スラブ（耐圧盤）の鉄筋径・間隔等が設計図書とおりである				
	6	鉄筋の定着 主筋の定着位置、定着長さが設計図書とおりである				
	7	主筋の継手 主筋の継手位置が設計図書とおりである				
	8	開口補強 開口部の補強配筋が設計図書とおりに施工されている				
鉄筋 4	1	別工区の施工状況 <input type="checkbox"/> 現場検査時に未施工の工区がある <input type="checkbox"/> 現場検査時に施工済の工区がある（工区を以下にチェック） <input type="checkbox"/> 深基礎部分 <input type="checkbox"/> 一部地下部分の基礎 <input type="checkbox"/> 別工区部分の基礎				
5 柱脚部	1	鉄筋の品質 鉄筋がJIS規格品（JIS G 3112）又は大臣認定品である				
	2	露出柱脚 アンカーボルトが設計図書とおりの位置に施工されている				
	3	根巻柱脚 根巻き部分の高さ、根巻き部分の主筋の本数及び基礎への定着が設計図書とおりに施工されている				
	埋込み柱脚 埋込み部分の寸法・かぶり（埋込み深さ及び鉄骨かぶり厚さ）が設計図書とおりに施工されている					
3条確認		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有⇒機構整理番号：				
基準同等仕様						
特記事項						
結果		<input type="checkbox"/> 指摘内容はありません <input type="checkbox"/> 指摘内容通知書を確認する				

【凡例】判定欄 [適合：○、不適合：×と記入、該当なし：「/」（斜線）を記入]
 確認方法欄 [確認の拠り所を明らかにし、該当する欄にチェックマーク「し」を記入]

